学校番号	１１２

令和５年度　芸術〔音楽〕

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	Joy of Music（教育芸術社）						
副教材等	なし						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・年間を通して「歌唱」「器楽」「創作」「鑑賞」の４つの分野を学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

２ 学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				題材の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	表現方法のための技法を高めよう～発声練習やソルフェージュを通して	【歌唱】 《50の小ソルフェージュ集》第1番 女王のエチュード 発声練習 ソルフェージュ	○	○	○		a：歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b：姿勢や身体の使い方、呼吸法、発声法などに気を付けて、それらをレガートやスタッカートなどの音楽表現に結び付けながら歌うことができる。 c：旋律の聴き取り、読譜、視唱などの練習を通して、表現を豊かにするための技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	ミュージカルに親しもう	【歌唱】 All I Ask of You The Point of No Return 【鑑賞】 ミュージカル「オペラ座の怪人」	○	○		○	a：芸術的要素に興味・関心をもち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。 b：音楽的な要素とそれ以外の要素がどのようにかかわりあって、総合的な芸術表現が形づくられているかを理解する。 d：楽曲のよさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
2学期	表現意図をもって歌おう～歌曲を通して	【歌唱】 かやの木山の初恋 Sento nel core	○	○	○		a：曲想や歌詞が表す情景や心情、楽曲の背景との関わりに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b：曲想と歌詞の内容がどのようにかかわっているかを理解して歌う。独唱にふさわしい発声を生かし、表現意図をもって創造的に歌う。 c：曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、日本語の発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	弾き歌いに挑戦～子どもの歌を通して	【器楽】 鳩 子ぎつね 大きなくりの木の下で とんぼのめがね	○	○	○		a：鍵盤楽器の奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b：弾き歌いをしながら人に聴かせたり、いっしょに歌ったりする場合の表現を工夫している。 c：音程やリズム、フレーズなどを把握して表現することができる。歌と伴奏それぞれの役割をよく理解して表現に生かしている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

	日本の伝統音楽を味わおう	【鑑賞】 《俊寛》～能、文楽、歌舞伎	○			○	a:伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:同じ題材で異なる曲種の伝統芸能を比較鑑賞し、それぞれの特徴を理解している。それぞれの音楽が育まれてきた時代や地域における様々な文化とのかかわり、音楽と生活や社会とのかかわりについて理解している。	観察 ワークシート
3学期	表現上の効果を生かして歌おう～アンサンブルを通して	【歌唱】 WINDING ROAD ほたるこい You Raise Me Up	○	○	○		a:曲想と歌詞の関わりに関心をもち、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音色、リズム、旋律、強弱など、音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解し、表現を工夫して歌うことができる。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。音楽の構造上の特徴とよさや美しさなどのかかわりについて、意見交換をする。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	3年間のまとめのコンサートを開こう～よりよい表現を目指して	【器楽】 教科書の掲載曲	○	○	○		a:曲想に関心をもち、練習に主体的に取り組もうとしている。 b:楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現上の効果を生かしながら表現意図をもって創造的に演奏する c:他の人やグループの演奏を鑑賞し、今後の音楽表現に生かす。	観察 ワークシート 演奏の聴取

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野は a, b, c の３観点で、「鑑賞」の分野は a, d の２観点で評価をする。

※　年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。